

緑の風




JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union

2023年8月15日 No.23

8月15日 終戦の日



二度と同じ過ちを繰り返させてはならない！

平和の礎（沖縄県）

1945年8月15日の終戦から78年。ロシアによる核使用の脅威や、ウクライナによるクラスター爆弾の使用、台湾情勢などで緊張感が高まる中、日本でも軍拡や改憲の動きが顕著になり、戦争が現実味を帯びてきています。

しかし、78年前の沖縄戦では、本土決戦への“捨て石”（時間稼ぎ）として沖縄の住民は徹底抗戦を強いられ、実に4人に1人が犠牲になりました。住民に徹底抗戦を強いる構図は、現代のウクライナも同じです。

戦後、「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」を掲げた日本国憲法の公布以来、日本は一度も戦争していません。日本国憲法はとても重要です。

戦争はいつの時代も「国民を守るため」という大義名分のもと行われますが、多くの命が失われる裏で軍需産業が莫大な利益を得ています。一方で戦争はエネルギー価格や物価を高騰させ、生活を苦しくさせています。国会の改憲勢力が3分の2を超え、改憲発議できるようになってしまった今、真剣に私たちの未来を考えましょう。

組合員と家族の命と生活を守るため、できることを考えよう！